

学習
テーマ
7

みんなで探ろう
古代を知れば未来がみえてくる

下関市立考古博物館

歴史学習

大型バス駐車 5台可 無料

下関市

西日本屈指の弥生時代の遺跡である「綾羅木郷遺跡」に隣接しており、敷地内にある公園には、古墳や竪穴住居が復元されています。館内には下関市域を中心とした弥生・古墳時代の考古資料を展示しています。



探究学習

■館内（常設展示）

綾羅木郷遺跡などから出土した土器や武器、馬具、装身具などの副葬品を中心に展示しています。

■館内（さわる展示）

弥生土器のレプリカに直接触ることができ、形や文様、質感が楽しめます。土器立体パズルでは、遺跡から出土の復元作業を疑似体験できます。

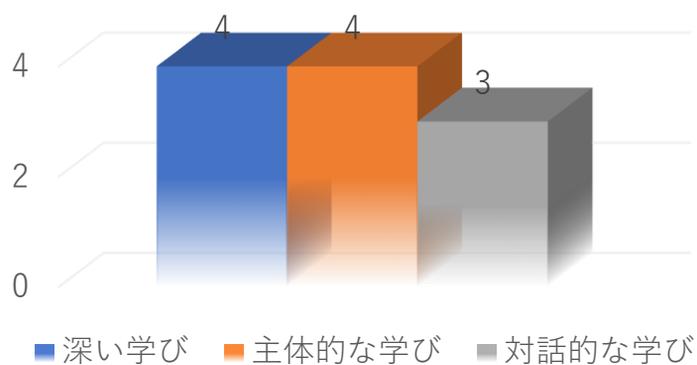
■館外

弥生時代から古墳時代にかけて造られた前方後円墳をはじめとする古墳群があります。

など



学び指数



学習のポイント

復元された出土品などから、座学ではイメージが難しい古代の人々の生活の営みを知ることができ、生徒の学習意欲を高めます。

オススメ体験メニュー

学芸員による出前授業、ワークシートを活用した校外学習、ものづくり体験など学校と連携した活動をしています。

入館料

無料（特別展を除く）

受け入れ
人数

—

見学時間
目安

100分

事前学習可

学習
テーマ
7

海峡に育まれた下関の歴史と文化を展示

下関市立歴史博物館

歴史学習

大型バス駐車 無

下関市

城下町長府エリアにあり、長府毛利家の遺品や幕末維新ゆかりの品を中心に、古代から近代までの下関を紹介しています。周辺には「長府毛利邸」や「功山寺」といった歴史的・文化的に価値のある名所が多くあります。



探究学習

基本展示

■古代～近世の下関

長門国府と周辺国衙、長門鑄銭司と和同開珎、壇ノ浦の合戦と武家政治の展開

■中世～近世の下関

戦国大名の時代、東アジアと交通

■近世の下関

毛利秀元と長州藩、海陸交通と交易、近世下関の対外関係、近世下関の文芸と文化人

■幕末維新と下関

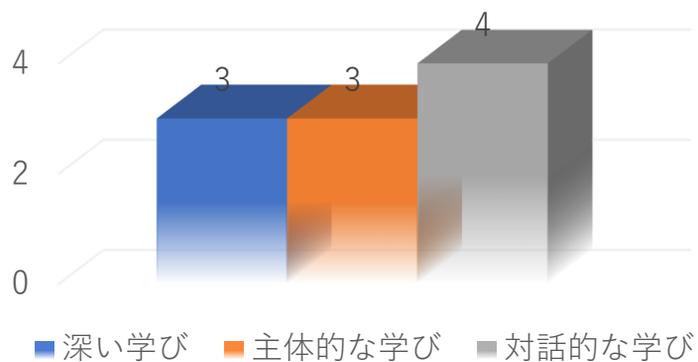
攘夷戦争、幕末英士たちの一大拠点、幕末維新と下関の人々

■近代の下関

廃藩置県から市政施行、日清・日露戦争と下関要塞

など

学び指数



学習のポイント

歴史的価値の高い資料が年代や分野ごとに分かりやすく展示されており、生徒が主体的に楽しい学びを体感できます。

オススメ体験メニュー

学芸員による説明ガイドが可能です。展示品を見ながら専門的な知識を活かした説明を聞くことでより理解が深まります。



入館料

一般210円 大学生等100円 18歳以下無料
20名以上割引あり

受け入れ
人数

—

見学時間
目安

—

事前学習可

●所 下関市長府川端2-2-27 ●TEL 083-241-1080 <https://www.shimohaku.jp/> ●営 9:30～17:00(最終入館16:30)
●休 月曜日、年末年始 ●P 付近にあり ●交 下関ICより車で約20分

学習
テーマ
7

(萩の歴史文化の発信拠点)

萩博物館

歴史学習

大型バス駐車 8台可 有料

萩市

館内では、吉田松陰、高杉晋作をはじめ幕末維新関連の実物資料を展示するほか、迫力ある生物標本や世界遺産の構成資産である萩城下町に関する資料、懐かしい暮らしの道具類などを公開しています。



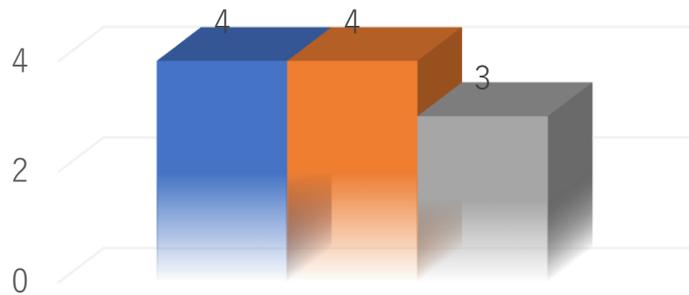
建物の配置や外観は、敷地が旧萩城三の丸にあたる堀内伝統的建造物群保存地区内にあることから、かつてこの地区内であった規模の大きい武家屋敷の特徴になっています。外壁は漆喰壁、なまこ壁、杉板下見張り壁で、景観についても周辺との調和を図っています。



探究学習

貴重な資料や展示物を実際に自分の目で見ることで、興味を持ったテーマについて深く知識を掘り下げることができ、主体的で深い学びが期待できます。

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

誰もが気軽に手にとってみることができる新しいタイプの体験型展示物

萩学なんでもBox

「萩学なんでもBox」は、持ち運び可能な箱の中に、萩の歴史・文化・産業・自然などに関する様々なテーマに沿って、資料と情報を収めたものです。Boxの内容物は、自由に手に取って触れることができるようになっており、直接触れることで萩を再発見することができます。また、視覚障がい者の方などにも、「触れる」ことで内容を理解できるような工夫をしています。博物館内だけでなく、館外へ持ち出し、公民館や学校などでも利用できます。



学習のポイント

江戸時代、長州（萩）藩の中心地として栄えた萩の町、日本近代化への礎を築いた萩出身の明治維新の志士たちの功績を学ぶことができます。展示されている様々な資料や情報をもとに、明治維新の英雄たちの足跡を辿ってみよう。



観覧料

20人以上の団体の場合 小・中学生80円/高校生・大学生/250円

受け入れ人数

100名

見学時間目安

50分

事前学習不可

学習
テーマ
7

(藩校跡に建つ萩の観光起点)

萩・明倫学舎

歴史学習

大型バス駐車 8台可 有料

萩市

萩藩校明倫館は、享保4年(1719年)に5代藩主毛利吉元が毛利家家臣の子弟教育のために開いた藩校です。高杉晋作や木戸孝允らの明治維新の志士たちを多く輩出するなど、約150年の長期にわたって幕末の萩藩の人材育成の中樞を担いました。

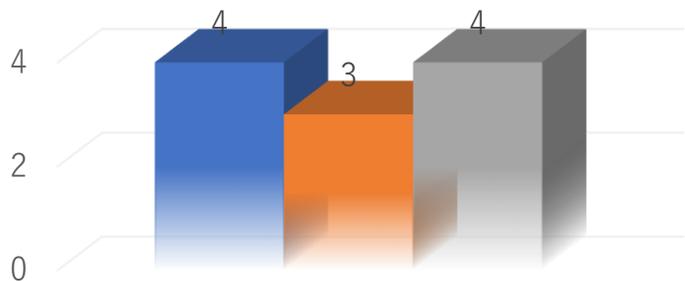


藩校明倫館の跡地に建築され、国の登録有形文化財に登録された本館を含む旧明倫小学校の日本最大級の木造校舎群を観光施設「萩・明倫学舎」に改修整備。館内には、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」を紹介する世界遺産ビジターセンターや、幕末の歴史を紐解く貴重な資料を一堂に紹介する幕末ミュージアムなどがあります。

探究学習

ガイドの案内を受けつつ、萩の世界遺産が近代化を成し遂げる上でどのような役割を果たしたのかを知ることで、日本近代化の歴史をひもとくことができ、対話的で深い学びが期待できます。

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

学習のポイント

萩藩校明倫館の歴史や、萩藩の日本の近代化への挑戦とその功績である世界遺産「明治日本の産業革命遺産」について学ぶことができます。パネルやアニメーションを通して理解を深めよう。

館内ガイドが学びをサポート

萩・明倫学舎無料ガイド

■ 料金：無料

■ 所要時間：本館20分、2号館40分程度
※要望に応じて変更可能

■ 定員：20名程度にガイド1名
※前日までに要予約

◆萩・明倫学舎周辺の旧萩藩校明倫館の遺構の無料ガイドも実施
(明倫館碑・南門・聖賢堂・水連池・有備館・観徳門)



観覧料

20人以上の団体の場合小・中学生/80円・高校生/160円/大人250円
※小学生～高校生は事前申請で観覧料及び駐車場使用料が減免

受け入れ
人数

100名

見学時間
目安

60分

事前学習可

●所 萩市江向602 TEL 0838-21-0304 <https://www.city.hagi.lg.jp/site/meirinkakusha/> ●営 9:00~17:00

●休 2月第1火曜日・水曜日 ●P 施設内 ●交 小郡萩道路 絵堂ICより車で約30分

学習
テーマ
7

(幕末の師、吉田松陰ゆかりの地)

松陰神社

歴史学習

大型バス駐車 8台可 有料

萩市

萩藩の兵学者であった吉田松陰は、松下村塾を主宰し、身分や階級にとらわれず誰でも塾生として受け入れました。わずか1年あまりの間でしたが、久坂玄瑞、高杉晋作、伊藤博文、山県有朋など、明治維新の原動力となり、明治政府で活躍した多くの逸材を育て上げました。



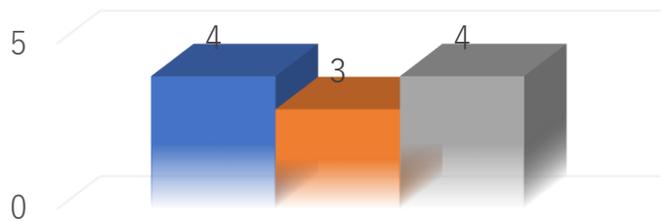
松陰神社境内には、松下村塾をはじめ、吉田松陰幽囚ノ旧宅や吉田松陰歴史館、松陰神社宝物殿至誠館などの吉田松陰ゆかりの史跡や資料館が点在しています。松下村塾、吉田松陰幽囚ノ旧宅は世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産に指定されています。



探究学習

吉田松陰ゆかりの地において、ガイドの案内を受けつつ先人の目指した日本を知ることで、ものの考え方が変わり、対話的で深い学びが期待できます。

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

学習のポイント

明治維新の原動力となる人材を多く育て上げた明治維新の先覚者 吉田松陰の生涯と功績を学ぶことができます。吉田松陰ゆかりの地で、吉田松陰の「志」に触れてみよう。

吉田松陰の思いをいまに伝える

松陰神社宝物殿 至誠館

吉田松陰の遺墨や遺品類などを展示

- 無料展示(ギャラリー)
 - ・関連史跡案内「松陰史跡散歩」
 - ・生涯グラフィック「松陰の生涯」
 - ・光庭「志士の庭」



- 有料展示室
 - ・常設展示「村塾の観席」
 - ・常設展示「留魂の間」
 - ・デジタル展示「探求の文庫」
 - ・宝物展示「時代の書院」



20人以上の団体の場合

宝物殿至誠館: 大人・大学生/400円、高校・中学生/200円、小学生/80円
吉田松陰歴史館: 大人・大学生/400円、高校・中学生/200円、小学生/80円

観覧料

受け入れ人数

100名

見学時間目安

60分

事前学習不可

学習
テーマ
7

(今も江戸時代の地図が使える萩のまちを深くおもしろく歩く)

古地図を片手に、ぶらり萩あるき

歴史学習

大型バス駐車 8台可 有料

萩市

萩は慶長9年(1604)に開府して以来、およそ260年にわたって毛利36万石の城下町として発展しました。その後、天災や戦災を免れたため、当時の町割りや建物、道など当時の佇まいが今日まで変わることなく継承されています。



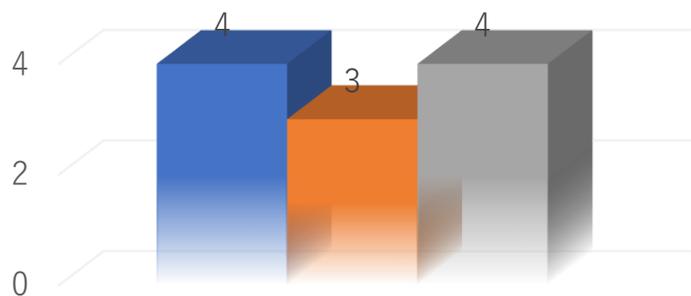
江戸時代に作られた古地図が今でも使える萩のまちで歴史的な町並みに隠されたストーリーを再発見するガイド付きまち歩きです。萩に住んでいる人も知らない「へえ〜」というポイントを紹介していきます。



探究学習

ガイドの案内を受けつつ、萩のまちに隠されたストーリーを知ること、地域の魅力を再発見することができ、対話的で深い学びが期待できます。

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

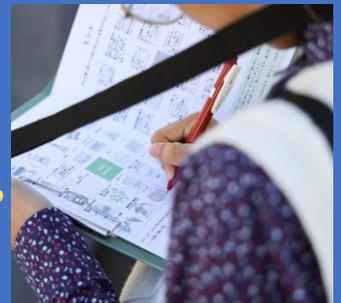
学習のポイント

江戸時代の人々の暮らしに触れながら、それぞれの地域、コースに隠された萩の歴史物語について学ぶことができます。萩のまちを歩きながら当時の生活を想像して、タイムスリップを楽しもう。

ビンゴでまち歩きをより楽しく

古地図を片手に、はぎびんご!

市内を散策中に、オリジナルの「はぎびんご」カードに描かれたおたからを探してビンゴをそろえよう!



■対象コース

- ・堀内コース～土塀と夏みかんの謎解きウォーク～
- ・萩城コース～萩のお殿様が住んだ萩城の歴史を感じるお城さんぽ～
- ・堀内+城下町コース～萩城下町上級武家地と町人地 体感さんぽ～
- ・田町コース～お殿様も通った御成道さんぽ～

ガイド料

コースにより異なる 1人850円～(10人以上の場合、金額・時間等要相談)

受け入れ
人数

コースによ
り異なる

コース時間
目安

60分～

事前学習不可

●所 萩市内各所 TEL 0838-25-3177 <http://www.npomachihaku.com/> ●営 9:00～17:00(NPO萩まちじゅう博物館)

●休 コースにより異なる ●P コースにより異なる(集合場所周辺の駐車場を利用) ●交 コースにより異なる

学習
テーマ
7

(毛利36万石の主城跡)

萩城跡指月公園

歴史学習

大型バス駐車 2台可 無料

萩市

萩城は慶長9年(1604)に毛利輝元が指月山山麓に築城したことから別名指月城とも呼ばれ、山麓の平城と山頂の山城とを合わせた平山城で、本丸、二の丸、三の丸、詰丸からなっていました。



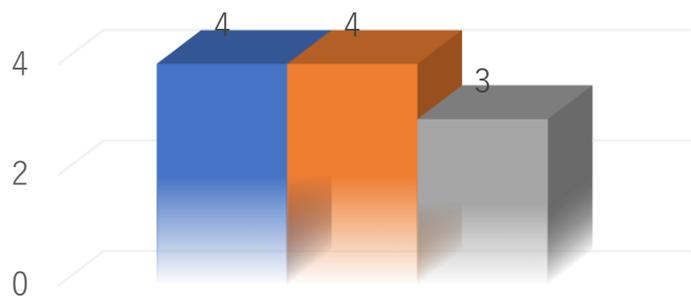
本丸には高さ14.4mの五層の天守がありましたが、明治7年(1874)に天守、矢倉などの建物はすべて解体され、現在は石垣と堀の一部が昔の姿をとどめ、ここ一帯は国の史跡に指定されています。



探究学習

園内を散策しながら、萩藩の中核である萩城の構造や役割を知ること、萩藩の全体像をつかむことができ、主体的で深い学びが期待できます。

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

学習のポイント

園内に残る天守跡、志都岐山神社、万斎橋、東園、花江茶亭などの旧跡から、当時の城内の様子をうかがい知ることができます。

VR技術で、萩城天守を再現

萩世界遺産バーチャルアドベンチャー

現在は石垣と堀の一部だけが残る萩城跡だが、VR技術を活用して萩城天守を完全再現！スマートフォン・タブレットPCでご覧いただけます



◆萩城跡指月公園料金所にて、タブレットPCの貸し出しを行っていますので、VRを現地でもご覧いただけます



観覧料

30人以上の団体の場合 大人・大学生・高校生/120円 中学・小学生/60円

受け入れ
人数

100名

見学時間
目安

60分

事前学習不可

学習
テーマ
7

(歴史の上で重要な役割を果たしてきた古道)

萩往還

歴史学習

大型バス駐車 4台可 (一例：萩往還梅林園)
無料

萩市

萩往還は、毛利氏が慶長9年(1604)萩城築城後、江戸への参勤交代での「御成道」として開かれました。日本海側の萩(萩市)と瀬戸内海側の三田尻(防府市)をほぼ直線で結び、全長はおよそ53kmにも及びます。



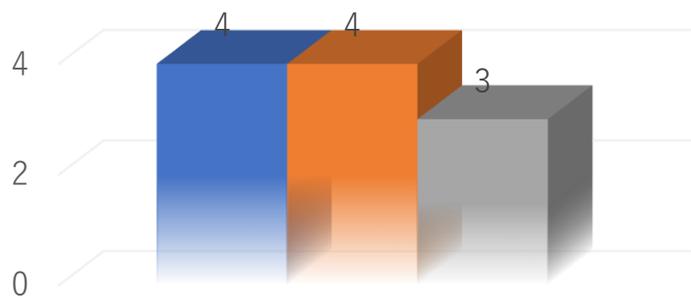
江戸時代の庶民にとって山陰と山陽を結ぶ「陰陽連絡道」として重要な交通路であり、幕末には、維新の志士たちが往来し、歴史の上で重要な役割を果たしました。現在でも、人馬の往来に必要な一里塚や茶屋跡、通行人を取り締まる口屋跡などが残っています。



探究学習

ガイドの案内を受けつつ萩往還を駆け抜けた先人たちの想いを感性を働かせて感じることで、自己の考えを広げることができ、対話的で深い学びが期待できます。

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

学習のポイント

道中の数多く残る旧跡から、萩往還の歴史について学ぶことができます。武士や庶民、幕末の志士たちが萩往還をどのような想いで歩いたのか想像してみよう。

萩往還ガイドウォーク

やまぐち萩往還語り部の会



- ◆ さわやか萩往還実感コース(6,000円): 萩市を横断する萩往還で、初心者におすすめのコース
- ◆ 一升谷の石畳コース(11,000円): 萩往還の難所の一つであった標高差300mの石畳の上を歩く中級コース
- ◆ 一の坂四十二の曲がりコース(6,000円): 萩往還最大の難所である四十二の曲がりを体感する中級コース
- ◆ 三田尻御茶屋コース(6,000円): 防府天満宮から萩往還の起点である三田尻まで歩くコース

ガイド料

さわやか萩往還実感コース/6,000円 一升谷の石畳コース/11,000円 一の坂四十二の曲がりコース/6,000円 三田尻御茶屋コース/6,000円

受け入れ
人数

1組2~10
名程度

コース時間
目安

120分~

事前学習不可

学習
テーマ
7

(260年間続いた入浜式塩田を深く学ぶ)

防府市 三田尻塩田記念産業公園

防府市

歴史・科学

大型バス駐車 5台可 無料

江戸時代中期から約260年間にわたって、全国有数の塩の産地として栄えた防府(三田尻)。その塩田跡地の一角に、かつての入浜式塩田の諸施設を復元し、道具類他浜作業の写真の常設展示、塩づくり体験をすることができる施設となっており、多くの小中学校からも高評価をいただいています。

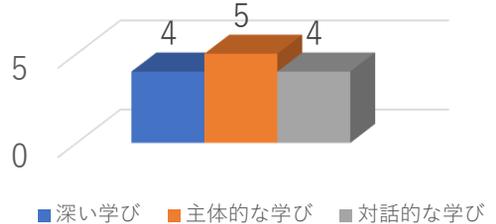


園内には道具類の常設展示の他、当時の入浜式塩田の釜屋、柁つきらんかん橋等の施設を忠実に復元しています。また、釜屋煙突は塩田の歴史文化を伝えるシンボルタワーになっています。

探究学習

- ・日常生活に欠かせない塩づくりの歴史を学ぶことができます。
- ・科学技術の粋をついた往時の塩田の知恵を学ぶことができます。
- ・実際に昔の塩づくり(浜作業・塩炊き)が体験ができます。

学び指数



学習のポイント

- ・復元された施設をとおして製塩産業の中心であった三田尻塩田の歴史を深く学ぶことができます。
- ・実際に塩づくりを体験することで、塩の性質や当時の製塩技術を学ぶことができます。
- ・日常生活における塩の役割について実験や観察をとおして深く学ぶことができます。

当時の入浜式塩田を再現 インストラクターが塩づくり体験をサポート!

【見学・説明】・・・30分

常設展示・園内(塩田地場・釜屋等)・収蔵庫<要予約>
※収蔵庫には能登半島珠洲市の揚げ浜式塩田の道具類も展示

【体験学習プログラム】

※入園料のみで全ての体験ができます

屋外作業

★簡易体験(浜引き・撒潮) 30分

砂に筋をつけ、水分を蒸発し
やすい状態にしてひしゃくで
海水をまく体験

★本格的体験 90分<要予約>

簡易体験を含む8つの全工程
と塩炊きを体験

屋内作業

★塩炊き 15分

コンロでかん水(濃い海水)を
煮詰めて塩を作る



入園料

大人(高校生以上)310円、子ども(小・中学生)200円
20名以上の団体 大人200円、子ども(小中学生)100円
身体障害者手帳または療育手帳をお持ちの方とその介助の方お1人は入園料が無料(要受付時に手帳提示)
『三田尻の塩』を入園者の方にプレゼント!

受け入れ
人数

40~120名

見学時間
目安

30~120分

事前学習可

学習
テーマ
7

(防府市の歴史と文化が一望できる)

防府市文化財郷土資料館

歴史学習

大型バスは隣接施設(青少年科学館ソラール)に
駐車可(要予約) 無料

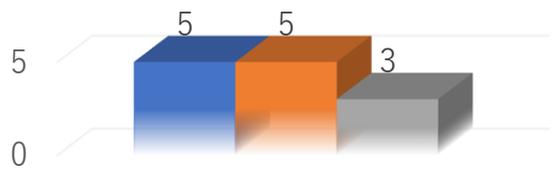
防府市

山口県の瀬戸内側中央にある防府市は、昔から山陰・山陽・九州をつなぐ場所でした。それらを示す遺跡や遺物、また海と陸を活かした現在までの防府市の発展過程を、「実物」と「復元模型」を通してわかりやすく展示しています。



1階は地域展示、2階は通史展示です。通史展示はクイズを解きながら楽しく観覧できます。オリエンテーションなどには講座室(収容人数50名程度)を利用いただけます。

学び指数



探究学習

昔の道具を見て、それを使う工夫や考え方を知れば、現在の生活が便利なのは、昔から人々が生きる工夫や努力を連続と続けてきたからこそだと気づきます。

学習のポイント

教科書に出てくる大昔の道具の本物を見ることができます。防府市ゆかりの展示品を見ることで、自分たちのまちの各地域に残っている古い建物や遺跡に思いを馳せ、自らの郷土独自の歴史や文化に興味を向ける一助となります。



精巧な復元模型がたくさん!!
昔の遊び体験コーナーもあります。



観覧料

無料

受け入れ
人数

同時観覧
40名程度

見学時間
目安

30分

事前学習可

学習
テーマ
7

(風光明媚な笠戸島で郷土下松を学ぶ)

下松市郷土資料展示収蔵施設「島の学び舎」

歴史学習

大型バス駐車可 (要相談) 無料

下松市

施設内外に小学校の面影を残し、郷土学習を行うための学びの施設に笠戸島の特色を盛り込んで再活用するということから、施設名称を下松市郷土資料展示収蔵施設「島の学び舎」としています。



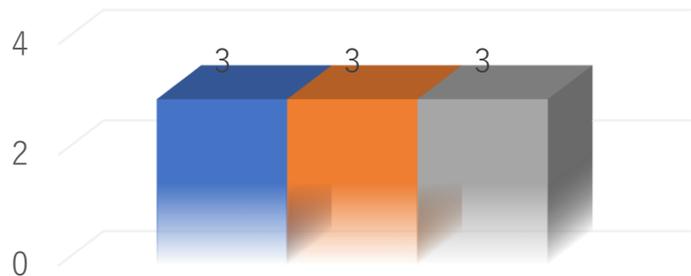
平成26年3月に廃校となった下松市立江の浦小学校校舎の一部を「郷土資料展示収蔵施設」に転用し、平成28年10月に開設しました。



探究学習

埋蔵文化財や歴史民俗資料、また下松市の文化財等郷土資料や笠戸島に関連する資料に触れることで、下松市の歴史や文化に触れながら深い学びを得ることができます。

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

郷土くだまつを感じることでできる特色ある7つのコーナーで構成

学習のポイント

特色ある7つのコーナーで構成された施設で、さまざまな郷土くだまつの歴史と文化を感じることができます。

- (1) 旧江の浦小学校展示室
- (2) 写真で見る下松のあゆみ
市制施行40周年記念の際に使用された写真の一部を展示。
- (3) 埋蔵文化財展示室
市内遺跡から発掘または表面採集された縄文時代から中世までの出土品を展示。
- (4) 民俗資料展示室
昔の暮らしの様子を伝える衣食住の生活用具を展示。
- (5) 造船のまち江の浦
窓から江の浦地区の風景と(株)新笠戸ドックが一望できます。
- (6) 笠戸島関連展示室
笠戸島に関係する人物・遺物等について展示。
- (7) ふるさと学習室
元図書室の本棚を活用して下松市内の文化財を紹介。



入館料

無料

受け入れ人数

30名

見学時間目安

60分

事前学習不可

●所 下松市大字笠戸島10032-38 ※問い合わせは市生涯学習課 TEL 0833-45-1870 (8:30~17:15 土日祝日休)
●閉館時間 10:00~16:00 ●休 月曜日・水曜日・金曜日・土曜日 ●P 付近にあり(要相談) ●交 徳山東ICより車で約20分

学習
テーマ
7

(日本一の大きさとされる大太刀)

花岡八幡宮～破邪の御太刀(はじゃのおんたち)～(市指定有形文化財)

歴史学習

大型バス駐車可(要相談) 無料

下松市

1859年、「邪気を払い、平和な社会を築く」という願いを込め、吉田松陰ら尊王攘夷派の志士と志を共にする氏子によって、奉納されました。全長4m65cm、重さ約75kgで日本一の大きさとされる大太刀です。



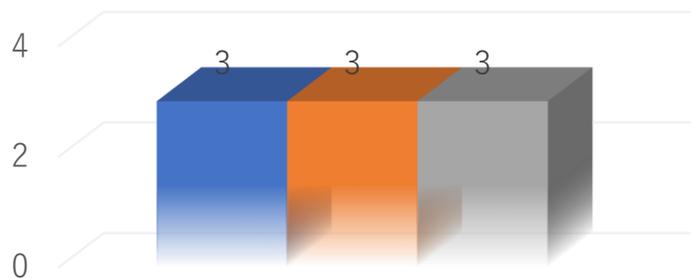
制作したのは、肥後藩から脱藩して花岡に身を寄せていた刀鍛冶・藤原国綱。弟子ら7人と約1100kgの砂鉄を鍛えて焼き入れをするなど、真剣同様に作り上げられ、この太刀で邪気、悪鬼を払い、明るく清く正しい平和な社会を築こうという願いが込められています。



探究学習

日本一の大きさの大太刀を、ガイドの案内を受けながら学習し、歴史に触れることで、ものの考え方や見方が変わり深い学びが期待できます。

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

学習のポイント

レプリカは持つことができるので、実際に大きさを体感し、先人たちの知恵を間近に感じることができます。

2021年11月に「破邪の御太刀」のレプリカを作成

下松市観光ボランティアガイドの会による案内ツアー(要事前予約)

「破邪の御太刀」は下松市の指定有形文化財にもなっており、このような文化遺産を広く周知するためにレプリカを作成しています。レプリカのベースが、重さ約3kgの発泡ポリスチレン板のため、持ち運びも可能で、歴史の学習材料としたり地域イベントなどで写真撮影も可能です。実物は、花岡八幡宮に保管され、一般公開されていませんが、下松市観光ボランティアガイドの会に事前予約の上、ボランティアガイド同伴で見学することが可能です。また、稲穂祭(11/3)でのみ終日一般公開されます。



入場料

無料/観光ボランティアガイドの交通費・資料代1グループあたり1,000～2,000円必要

受け入れ人数

30名

見学時間目安

60分

事前学習不可

● 所 下松市大字末武上400 ※問い合わせは観光案内所 TEL 0833-45-6911 (9:00～16:30 月曜日・木曜日休)

● P 付近にあり(要相談) ● 交 徳山東ICより車で約10分

学習
テーマ
7

(岩国徴古館学芸員による現地解説)

錦帯橋・岩国城

歴史学習

大型バス駐車20台可 1000円

岩国市

錦帯橋は1673年に創建されました。2度の流失がありましたが、修復と架け替えを繰り返しながら人々の往来を支え続け、現在もその威容が保たれています。

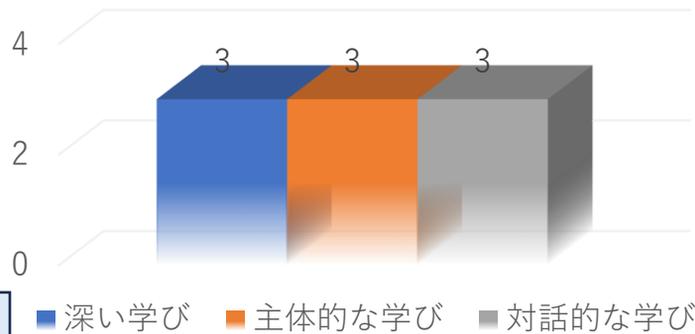


岩国城は、1608年に築かれましたが、7年後に一国一城令により取り壊されました。現在の城は1962年に元の位置より東側へ移動し、復元されたものです。

探究学習

学芸員の解説により、岩国の歴史の見方が変わり、深い学びが期待できます。

学び指数



学習のポイント

錦帯橋や岩国城など様々な史跡がのこる岩国の城下町を肌で体感するとともに、その史跡の歴史的な背景を知ること、岩国の歴史をイメージしよう。



学びをサポート

学芸員による現地解説

岩国徴古館の学芸員が岩国の歴史とともに、錦帯橋や岩国城など城下町の史跡を紹介します。



【見学コース(例)】 ※時間は目安です。
錦帯橋(国指定名勝、所要時間25分) → (移動10分) → 香川家長屋門(県指定文化財、5分) → ロープウエー山麓駅 → (移動3分) → 城山山頂駅 → (移動10分) → 岩国城(所要時間30分) → (移動10分) → 城山山頂駅 → (移動3分) → 山麓駅で解散

観覧料

錦帯橋・岩国城・ロープウエーセット券

大人(中・高校生)/970円/小学生/460円

15人以上の団体の場合小・大人(中・高校生)/760円・小学生/350円

受け入れ人数

25人

見学時間目安

120分

事前学習可

●問い合わせ先 山口県岩国市今津町1丁目14-51 TEL 0827-29-5116(岩国市観光振興課)
<https://kankou.iwakuni-city.net/> ●P 錦帯橋下河原駐車場 ●交 岩国ICより車で約10分

学習テーマ

歴史学習

7

海上アルプス-大自然がつくりあげた神秘

青海島自然研究路

大型バス駐車場5台以上可

長門市

青海島自然研究路探訪

「上は美術館下は水族館」をテーマに、青海島自然研究路の散策とダイバーによる「海の生き物たち」の座学。

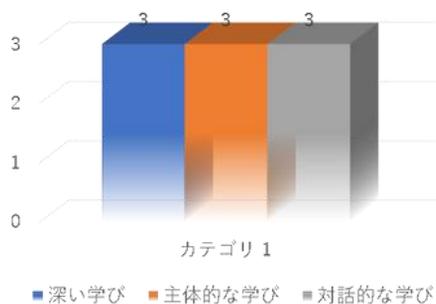


探究学習

自然が生み出した絶景をその説明とともに見て回することで、主体的かつ深い学びが期待できます。



学び指数



学習のポイント

島全体が国の天然記念物に指定されている青海島の地理や歴史について、実物を見ながら学ぶことができます。



PRポイント

青海島は、約9000万年前の巨大カルデラ火山の底のマグマだまりやマグマの激しい活動の産物を目のあたりにすることができる日本有数の場所。ここにしかない自然に触れ、大地の生い立ちと海の生き物たちについて学びます。



体験料金(税込)

500円

受け入れ人数

40名

見学時間目安

1時間

事前学習不可

●所在 山口県長門市仙崎4297-1 TEL0837-27-0074 (長門市観光コンベンション協会)
●営 9:00 ~ 17:00 ●休 不定休 ●P あり ●美祿 ICより車で約35分

学習テーマ

歴史学習

7

海上アルプス-自然が作りあげた神秘

青海島観光汽船

大型バス駐車場8台可

長門市

青海島クルーズ

別名「海上アルプス」と呼ばれる、青い海に数々の岩の芸術作品をクルーズ。貸切船あり。

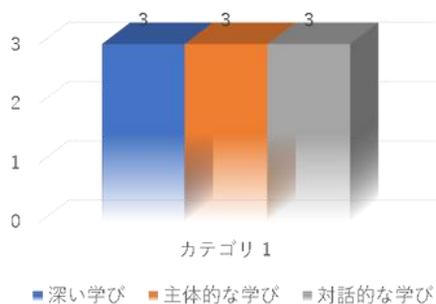


探究学習

クルージングを通して、説明を聞きながら間近で見学することで、主体的かつ深い学びが期待できます。



学び指数



学習のポイント

自然が作りだした特異な地形の数々とその歴史について実物を見ながら学ぶことができます。



PRポイント

北長門海岸国定公園の中心部にあり、別名「海上アルプス」とも呼ばれる青海島。大自然が作り上げた洞門や石柱などの岩の芸術作品を遊覧船で、たっぷりご覧いただけます。



体験料金(税込)

2,200円

受け入れ人数

100名以上

見学時間目安

1時間

事前学習不可

●所在 山口県長門市仙崎字漁港南4297-2 TEL0837-26-0834 <https://www.omijimakankoukisen.jp/>
●営 8:00 ~ 17:00 ●休 年中無休 ●P あり ●美祿 ICより車で約35分

学習テーマ

歴史学習

7

ふるさと「仙崎」で学ぶ

童謡詩人・金子みすゞ

大型バス駐車場8台可

長門市

みすゞの課外授業

「金子みすゞ記念館」職員による特別授業を開催します。また地元ボランティアガイドによる金子みすゞゆかりの地を案内します。受講終了時に全員にオリジナル修了証が贈呈されます。

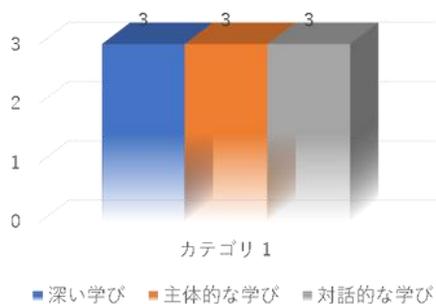


探究学習

職員、ボランティアガイドの説明を聞きながら学習することで、主体的かつ深い学びが期待できます。



学び指数



学習のポイント

豊かな自然風土を感じながら、詩の舞台となった地を実際に歩き、童謡詩人・金子みすゞの作品を学んでみましょう。



PRポイント

長門市仙崎は「童謡詩人・金子みすゞ」のふるさと。彼女の作品では長門の風土が育てたやさしさを感じることができます。みすゞの詩の舞台となった場所が残っており、金子みすゞが歌い上げた世界を垣間見ることができます。



体験料金(税込)

1,800円

受け入れ人数

20名

見学時間目安

2.5時間

事前学習不可

- 所在 山口県長門市仙崎4297-1 TEL0837-27-0074 (長門市観光コンベンション協会)
- 営 9:00 ~ 17:00 ●休 不定休 ●P あり ●美祿 ICより車で約35分

学習テーマ

歴史学習

7

古典芸能の舞台裏 ルネッサながと

大型バス駐車場5台以上可

長門市

ルネッサながと バックステージツアー

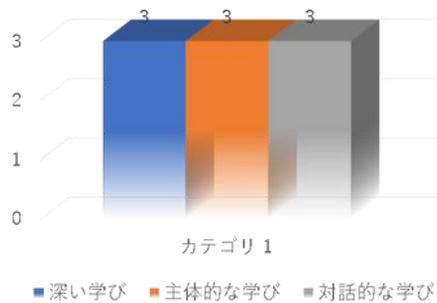
歌舞伎や狂言の舞台公演が開催される「ルネッサながと」は国内有数の舞台機構を持つ本格歌舞伎劇場です。普段見ることのできない舞台裏を体験。



探究学習

古典芸能の舞台裏の見学において、普段目を向けない部分に触れることによる深い学びが期待できます。

学び指数



学習のポイント

普段は関係者しか入れないエリアを、観て、聴いて、体験し、物事を色々な角度から見てみましょう。



PRポイント

典芸能で必要とされる舞台装置の充実ぶりで国内トップレベルを誇る県立劇場「ルネッサながと」。歌舞伎の舞台機構「花道」「迫」「廻り舞台」や照明や音響の設備など、舞台裏を間近で体験できます。



体験料金(税込)

1,000円

受け入れ人数

30名

見学時間目安

1時間

事前学習不可

- 所在 山口県長門市仙崎4297-1 TEL0837-27-0074 (長門市観光コンベンション協会)
- 営 9:00 ~ 17:00 ●休 不定休 ●P あり ●美祿 ICより車で約35分

学習
テーマ
7

(オリジナルデザインメダルをつくろう!!)

鑄造体験 (長登銅山文化交流館)

歴史学習

大型バス駐車 3台可 無料

美祢市

施設やプログラムの概要

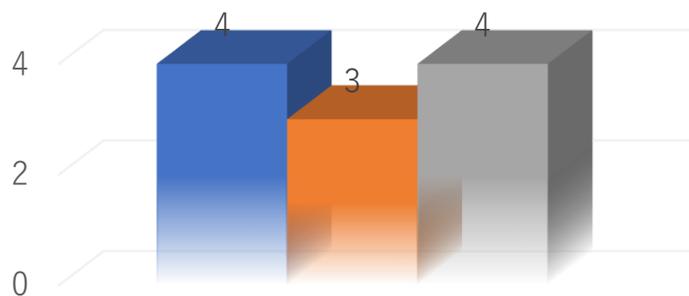
長登銅山文化交流館に隣接する古代製錬・鑄造体験上で実際に錫(すず)を溶かして自分がデザインした型に入れ、オリジナルのメダルを鑄造体験する。



探究学習

日本最古の銅山であり、採掘された銅は、奈良の東大寺の大仏に使用された。
東大寺の大仏の製作技法と同じ鑄造体験が出来る

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

学習のポイント

本プログラムでは、長登銅山文化交流館専門職員の案内・説明により、大仏ミュージアムで長登銅山について学びます。

作成したメダルを持ち帰る事が可能

実際に大仏を作成していた技法である「鑄造」によりメダルを作成します。鑄型には御自身の好きなデザインを彫ることができます。



観覧料

300円/人 体験料 500円/人

受け入れ人数

約90名

見学時間目安

1時間

事前学習不可

学習
テーマ
7

(古の時代に思いを馳せながら、まちなかを散策)

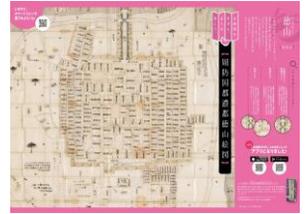
古地図を片手にまちを歩こう

歴史学習

JR徳山駅付近の駐車場 有料

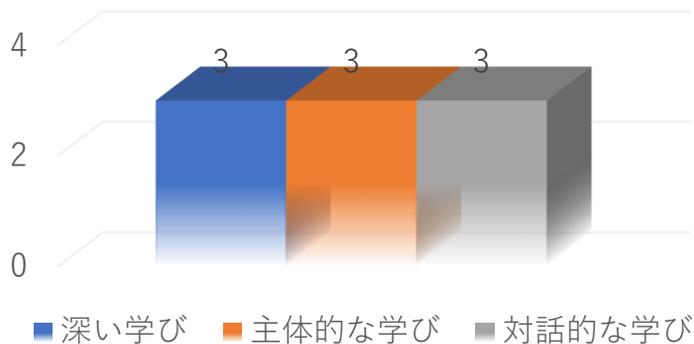
周南市

山口県には、長州藩の絵図方等が作製した美しい古地図が豊富に残されています。これらの古地図を眺めながら、ボランティアガイドの案内で往時の街道や町並みに思いを馳せながら、まちなかを歩きます。



萩藩の支藩、徳山藩の城下町徳山。昭和20年の空襲や戦後の都市計画により、徳山のまちは大きく姿を変えましたが、城下町の街路は今もよく残っています。また、昭和初期などに建てられた碑が城下町の歴史を物語っています。

学び指数



探究学習

城下町や宿場町などが描かれた古地図を眺めながら、現代のまちなかをボランティアガイドの案内により見比べて歩くことで、創造性や知的好奇心の高まりが期待できます。

学習のポイント

古地図を片手に現地と比較しながら、往時の様子に思いを馳せ、そのまちへの理解を深められます。また、ボランティアガイドに案内をしてもらうことで、各スポットの詳細な情報を得られます。



周南市内の魅力的なスポットを
ボランティアガイドが案内

周南市観光ボランティアガイドの会

現在、徳山・
大津島・鹿野・
新南陽のエリア
に分かれてガイド
をしています。



ボランティアガイドによる案内
(料金)無料 ※交通費・食事代などが必要な場合は、
実費請求
(所要時間)ご希望の所要時間に応じます ※要相談
(定員)1名～ ※個人・団体ともに受け入れ可
(申し込み期日)ご希望日の1週間前まで ※FAX・
電話・窓口いずれかの方法で申し込み
(休業日)年末年始
(事務局)一般財団法人周南観光コンベンション協会内

ガイド料

無料

受け入れ
人数

1名～

所要時間
目安

150分

事前学習不可

学習
テーマ
7

(近代産業の発展からはじまったまちづくり)

山陽小野田市歴史民俗資料館

歴史学習

③大型バス駐車 3台可 無料

山陽小野田市

山陽小野田市の歴史の一つに「近代産業」があります。そのはじまりが、明治14年(1881)に設立された、民間初のセメント製造会社(通称小野田セメント)です。

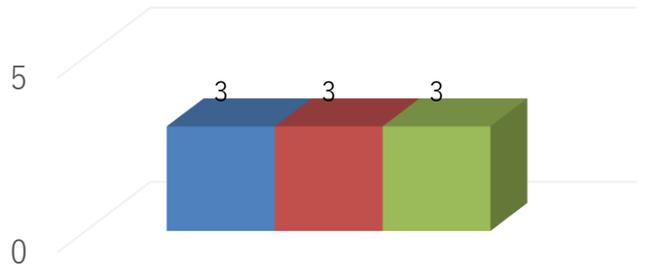
今でも「セメント町」という地名やセメントを焼成した窯、通称「徳利窯」が国の重要文化財として残されています。



探究学習

セメント会社を設立し、夢を実現させ、まちの発展をもたらした実業家笠井順八の人生について、学芸員のわかりやすい解説を聞きながら、夢の実現とまちの発展について深く考えることができます。

学び指数



■ 深い学び ■ 主体的な学び ■ 対話的な学び

学習のポイント

山陽小野田市には「セメント町」「硫酸町」「火薬町」の地名が残っているのはなぜでしょう？

明治という新しい時代が始まり、まちの発展を支えた産業について、実物の資料を見ながら学ぶことができます。

徳利窯(セメント焼成窯)の形を模したセメントの建物で歴史を学ぶ



笠井順八



セメント樽



山陽小野田市歴史民俗資料館では、古代の土器から庶民の生活・生産を語る民俗資料まで、祖先が営み築いた文化と歴史を紹介する他、江戸時代からの開作の歴史、近代山陽小野田発展の原動力となったセメント工業、製陶業、石炭業などを紹介しています。また、企画展を随時開催しています。

観覧料

無料

受け入れ人数

40名

見学時間目安

60分

要相談

●所 山陽小野田市栄町9-21 TEL 0836-83-5600 <https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/rekimin/> ●営 9:00~17:00
●休 月曜日・祝日(月曜日が祝日の場合は翌平日も休館。ただし、土曜日が祝日の場合は開館し、月曜日を除く翌平日も休館。)
●P 隣接する市民館にあり ●交 小野田ICより車で約10分